

『県民カレッジ夢パレットさが』の情報をお届けします！

夢パレット TIMES!

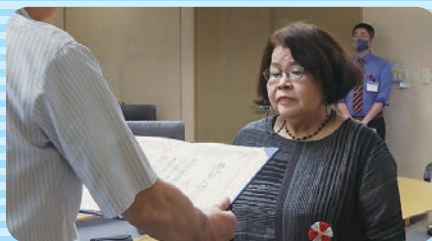
タイムズ



佐賀県内の様々な施設や団体が開催する講座や学習活動を紹介し、その学習成果を評価するのが「県民カレッジ夢パレットさが」です。「夢パレットTIMES!」では、県民カレッジの活動や生涯学習に取り組む人たちを紹介し、応援します。

令和3年
6月25日(金)

『県民カレッジ夢パレットさが 博士証書授与式』を開催しました!



授与式の後、マスクをして距離を置いて懇談しました。

【博士さんの声】

- ☆佐賀女子短期大学の公開講座をよく受けていました。最近はウォーキングにも取り組んでいます。吉野ヶ里歴史公園のサポーターもしていますが、昨年からは休止中なのが残念です。
- ☆ウォーキングが大好きです。外の空気を吸って、風景を眺めながら歩くとリフレッシュします。地域の女性の会や、佐賀市役所の花壇整備活動にも参加しています。

【授与式に参加できなかった博士さんからのメッセージ】

- ☆ゆめさが大学・大学院での学習や、佐賀市春日校区でのラジオ体操とウォーキングに参加しています。グループで、合唱やマジックで老人ホームの慰問活動をしています。
- ☆高校教師を退職後、ゆめさが大学や、アバンセの県民講師基本とスキルアップ講座、地域の高齢者学級などで学びました。学んだことを活かして、アバンセのまなびいフェスタで講座を開催しました。

県民カレッジでは、既定の単位数に達した入学者へ認定証書を発行しています。手帳がシールでいっぱいになった時は、ぜひアバンセにご連絡ください。



県民カレッジ夢パレットさが 入学者数 **33,551名** (令和3年8月末現在)

夢パレットさが 単位認定者数 (令和3年8月末現在)

夢パレット博士 (500単位) **669名**

夢パレット修士 (400単位)	926名	夢パレット学士 (300単位)	997名
夢パレットふるさと賞 (200単位)	1,819名	夢パレットくす賞 (100単位)	2,172名
夢パレットかささぎ賞 (50単位)	2,426名		

夢パレットさが ジュニア単位認定者数 (令和3年8月末現在)

夢パレットジュニア博士 (200単位) **19名**

夢パレットジュニア修士 (150単位)	36名	夢パレットジュニア学士 (100単位)	98名
夢パレットかささぎ賞 (50単位)	299名	夢パレットマナビィ賞 (25単位)	712名

令和2年度 講座レポート

県民カレッジ参加講座におじゃましました！

県民カレッジに入学しているみなさんは、どんな講座を受講されているのでしょうか？県民カレッジに登録されている講座の中から、2つの講座をピックアップし、紹介します。

みやき町

「スマートフォン講座」

受講者全員にスマートフォンを貸し出し、基本的な操作から様々な機能の使い方まで、ゆっくりとしたペースで学ぶ、全9回の連続講座です。講師は、みやき町のふるさと振興協会の平井さんと川上さんで、やさしく、丁寧に教えられていました。



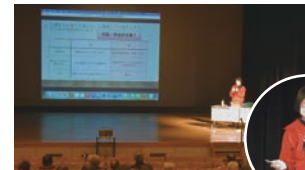
▲会場のこすもす館は、ホールや図書室もある町民いきいの施設です。

▲見やすいように大きな画面で説明されていました。

多久市

「人権・同和講座 ～自分たちのための率直なコミュニケーション術～」

人権問題を様々な視点で学ぶ全8回の講座です。おじゃましたのは、「子どもの人権と、子どもを支援するために必要なコミュニケーションの取り方」を学ぶ最終回の講座でした。講師の重永侑紀さん（NPO 法人にじいろ CAP 代表理事）は、具体的な例を挙げながら「子どもを助ける地域づくり」の大切さを説明されました。



▲受講者のみなさんは、真剣に聞かれていました。



◀入口には体温を測定するロボットが設置されていました。



▲最終回では、修了証の授与式もありました。

▲会場の多久市中央公民館。

わたしの生涯学習発表会

写真の紹介 後編

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、生涯学習を含めた様々な活動が制限されました。少しでも活動や発表のきっかけになればとの思いから、『令和2年度 県民カレッジの集い』では、『わたしの生涯学習発表会』として、生涯学習の活動を記録した写真を募集しました。後編として、10点の作品を紹介します。



『長寿』 (庄司紀美子さん)



『Ziメンバー!』 (辻恵子さん)



『テディベアのぬいぐるみ』
(伊藤雅子さん)



『ずっと走り続けたい』
(武富繁幸さん)



『屋久杉製 灯籠』
(伊藤俊雄さん)



『プログラミング学習』 (一ノ瀬陽太さん)



『桜のボトルフラワー』
(伊藤恵子さん)



『コスモス咲いたよ!』 (北島裕子さん)



『川辺の蛍』 (山高紀子さん)



『オリジナルフィギュア』
(一ノ瀬輝陽さん)

どの写真からも、きらきらと輝くような楽しさと思いが伝わってきました。これからも、多くの方が生涯学習に取り組み、その輝きが佐賀県を照らすことを願っています。

